

# No. 1397

## 球 春

プロ野球スプリングキャンプがいま全国各地で行われている。南国宮崎の巨人キャンプで注目の的はドラフト一位で入団した原選手。二転三転していた守備も二塁ときまり篠塚との争いとなった。攻守ともにまだまだとはいえず人気ナンバーワンの原、定位置確保に新たな闘志を燃やしている。こちらは同じ宮崎県の串間市にキャンプを張る中日。昨年はリーグ最下位だっただけにナインのキャンプにかける意気込みはすごい。ルーキー中尾はベテラン木俣を尻目に初日から好調なすべり出し。早くもその大物ぶりを発揮している。昨年はケガでスタートの遅れた大島も快調に飛ばす。今年も首位打者と呼び声高い谷沢の動きも軽い。実戦野球の近藤流キャンプのひとつは投手陣のピッチが上がっている点だ。中島、小松らの若手はすでに全力投球に入っている。ポスト高木は台頭著しい宇野と田野倉2人の争い。富田の加入で大島、正岡らベテラン内野陣が発奮しているのも好材料だ。近藤新監督のもと今年こそは優勝だと燃える中日ドラゴンズだ。

## 甦るボロブドール

インドネシア・中部ジャワの密林に残された世界最大の仏跡ボロブドールの修復を記念する「インドネシア古代美術展」が今愛知県の名古屋市博物館で開かれています。

ボロブドールは日本やユネスコなどの支援を受けて現在着々と修復工事が行なわれていますが、来秋には完成の予定。今回の展示品は8世紀から14世紀に花咲いた「ヒンズー・ジャワ美術」の代表作ばかり83点。ジャワ仏教の傑作といわれるボロブドールの阿弥陀如来座像5体の石仏、高さ97センチ青銅製シバ神像など、訪れる人のためいきを誘っています。

## 北方領土の日

— 東京・下田 —

北方領土返還運動を盛り上げるために制定された「北方領土の日」。2月7日、この日東京をはじめ全国各地で「北方領土の日」を記念した集会が開かれた。東京・平河町の日本海運ビルであいさつする鈴木首相は、「国民世論の力強い支持を背景に問題解決のため一層の努力をしたい」と述べた。歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島の北方四島は、我が国固有の領土であるその国境が平和裏に決められたのは、今から126年前の下田の日露通好条約であった。ロシア全権プチャーチンと幕府の間で同条約はこうして締結されたと、歴史の町下田では当時の粉装で再現。今後の返還要求運動への決意を新たにした。